

福井



めざす子ども像
豊かな心を持った子
進んで学ぶ子
最後までやりぬく子

〒684-0404
海士町福井 412
TEL08514-2-0750
FAX08514-2-0790
Mail
fukui0750@gmail.com

二学期のスタートにあたって

二学期がスタートしました。今学期も日々の授業を充実させることを重点目標にして取り組めます。子どもたちは、素晴らしい可能性を持っています。それを最大限に発揮させるのが学校の役割です。自分たち(教職員)の力を高める努力をし、毎日を充実させていきます。

「豊かな心を持った子」

重点 人のために尽くす子

①体験活動の充実
海士町の「大・もの・こと」を活用して豊かな体験活動を行います。学んだことを「あとどうテレベル」で発表します。

②人権教育の充実

いじめを「しない・させない・許さない」学校づくりに取り組みます。

③特別支援教育の充実

一人一人の教育的ニーズにあった支援の工夫を行います。特に授業での在り方を工夫します。

④感性教育の充実

歌声の響く学校を目指して取り組みます。島前音楽会では、響きのある合唱と全校での合奏を発表します。描画・版画や俳句づくりもがんばります。

「進んで学ぶ子」

重点 自ら問う子

①基礎学力定着の取組
スキルタイムで、漢字力や計算力を高めていきます。また、今学期から読解力や説明力をつける取り組みも始めます。

②授業の充実

思考力・判断力・表現力を育てる授業を工夫します。特に複式学級の学習の在り方を追求します。

③学校図書館教育の充実

豊かな心を育てるために読み聞かせボランティアさんにも協力していただきながら読書活動を推進します。学校司書を大いに活用し、授業の充実を図ります。

④研修の充実

授業の力量を高めるために研修を充実させます。坂田指導主事に授業を観ていただくとともに、外部講師をお迎えし、研修会を行います。

ます。

「最後までやりぬく子」

重点 続ける子(100%)

①基本的な生活習慣の定着

子どもたちの学力や体力を高めるためによい生活習慣の定着を目指します。早寝・早起き・朝・朝・飯・さらさら、家庭学習の充実に取り組みます。保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

②体力作りの充実

朝マラソンや放課後の体力づくりを工夫するとともに体育授業の充実を図ります。

③食育の充実

学校栄養士さんと養護教諭との「授業等」を行います。食の学習ノートを活用し、食育の充実を図ります。

④集団作りの工夫

栽培活動や運動で縦割り班活動を行い、児童の社会性を高めていきます。

「学校ローカーン」

汗が光り、笑顔が輝き、歌声の響く「福井小学校」を目指して、職員一同、全力で取り組みますので、保護者、地域の皆様には、今まで通り、ご支援ご協力いただきますようお願い申し上げます。

校長 永海 尚二

根本先生来校

八月二八日に千葉県から、TOS S 体育授業研究会代表の根本正雄先生が来校され、食育や体育の授業を行いました。根本先生は関西のTV番組に「主演」したこともあり、その様子は校長より全校朝礼で児童たちに紹介しました。その映像は、立ち幅跳びが全くできなかった主婦の方を数時間指導した結果1m以上

も跳ばせることができた様子でした。

一・二時間目は五・六年生に、アイスクリームや生クリーム、アーモンドチョコなど様々な菓子を組み合わせで作る「笑うアイスクリーム」の授業を行いました。現在、調理場がないため開発センターの調理室をお借りしました。目玉として使うアーモンドチョコをきれいに切るのに苦労しましたが、それぞれが自分なりの「笑うアイスクリーム」を作ることができました。最後には出来上がったアイスクリームの作品をおいしく食べました。

三時間目は三・四年生に、四時間目は五・六年生に根本先生自ら、陸上指導をしていただきました。早く走るために手はグーがいいか、パーがいいか、など、ポイントとなる技能を身につけさせるために、どちらがいいかといった発問をし、グループ協議をすることによって児童の思考力を高めていました。それを実際に比べてながら試してみることによって正しい技能を身につけていく指導方法でした。日々の体育授業を行っている我々にとつて、とても学びの多い授業でした。遠路はるばるお越しいただき、素晴らしい指導方法を直接拝見することができました。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

(文責 赤澤)



三・四年生紹介



今年度の三・四年生学級は、三年生九名、四年生六名、計十五名です。複式学級初体験の三年生は、初めこそ異学年が同じ教室で学習していることに戸惑いを感じていましたが、今ではすっかりその学習の仕方にも慣れました。複式学級二年目となる四年生は、昨年の経験を活かして、三年生のおき先輩として、わたりの授業の仕方を見せたり気遣ったりしています。

四月に全員で学級目標を決めました。自分も友だちもいい気持ちになろう、かしこくなる、あきらめずに百までがんばろう、という三つの柱で取り組んでいます。自分たちで決めた目標だけあって、毎日力いっぱい頑張っています。

また、学級のテーマである「五人一五色」にふさわしく、一人一人がのびのびと個性を發揮しています。その個性ゆえに、衝突することもよくあります。それでも、友達とぶつかり合うことを恐れずに、関わり合い、それを乗り越えてまた一緒に遊ぶ姿は清々しく、頼もしさも感じます。もう一つの学級テーマである「寄せ鍋」のように、それぞれからよい出汁が出て、三学期の終わりに、さらに味わい深い学級になることを目指して、一五人でワイワイガヤガヤと頑張っています。

(文責 藤野)

いい汗・いい顔・いい声 島前陸上大

九月十九日、今年海士中学校のグラウンドで、第六十五回島前陸上選手権大会が開催されました。前日には、一・二年生が素敵な壮行式を開き、選手みんなを励ましてくれました。



そして、当日は、秋晴れのとてもよい天候に恵まれ、子どもたちは、自己記録の向上に全力で取り組んでいました。他校の子どもたちと競い合う中で、多くの自己ベスト記録も生まれました。いい汗をかき、いい顔の子どもたち。八月から三・四年年生も加えて取り組んできた練習の成果を感じていました。

また、競技だけでなく応援も全力で頑張った子どもたちです。いけいけ…。よくやった…。仲間を応援する素敵な声。競技をしている人にとって、大きな支えとなったことでしょう。この大会を通して、子どもたちは、何事も全力でがんばること、途中であきらめず、粘り強く続けることの大切さを学びました。また、仲間がいることの有難さについても感じたと思います。大きく成長した大会になったと思います。体力アップ。今後も引き続き指導していき

ます。

保護者の皆様、地域の皆様、温かいご声援本当にありがとうございます。次は、十月一日に予定されている校区体育大会ですね。スポーツの秋は、まだまだ続きます。(文責 稲葉)

大会の成績

- 三年生 男子
 - 一〇〇M 三位 山崎勇介 記録一八秒一
 - 八〇〇M 三位 山崎勇介 記録三分一七秒五
- 五年生 男子
 - 一〇〇M 二位 植田寿也 記録一七秒六
 - 一〇〇M 一位 青山光輝 記録四分五秒〇
- 五年生 女子
 - 一〇〇M 優勝 福井美空 記録一七秒〇
 - 走り幅跳び優勝 福井美空 記録二M四〇
 - 三位 前田朱葉 記録三M一四
- 六年生 男子
 - 一〇〇M 三位 澤井虎伯 記録三分四一秒九
 - 走り高跳び三位 澤井虎伯 記録一M一〇
- 六年生 女子
 - 一〇〇M 二位 梅野凜香 記録一六秒三
 - 八〇〇M 二位 元吉玲華 記録二分五八秒五
 - 走り幅跳び優勝 梅野凜香 記録三M五八
 - 走り高跳び優勝 亀谷和奏 記録一M五
- 中学年 女子
 - 四×一〇〇Mリレー 二位 福井小学校
 - 一走 中村詩 一走 福井美里
 - 三走 永原利子 四走 宇野璃音
 - 記録 一分二〇秒三
- 高学年 男子
 - 四×一〇〇Mリレー 三位 福井小学校
 - 一走 元吉翔也 二走 澤井虎伯
 - 三走 島根海正 四走 植田寿也
 - 記録 一分九秒〇
- 高学年 女子
 - 四×一〇〇Mリレー 一位 福井小学校A
 - 一走 福井美空 二走 梅野凜香
 - 三走 元吉玲華 四走 亀谷和奏
 - 記録 一分四秒九

児童の感想

八月二十八日、島前陸上の練習が始まった。私は、キャプテンになった。キャプテンとして、みんなをまとめるため、私は、特に声出しを頑張った。この練習から三・四年生も参加し、下学年がぐっと増えた。下学年が困らないように、優しく声をかけ、手取り足取りで教えた。下学年と関わっていく時に、「思いやり」ということを学んだ。他の友だちのことを思いやると、みんなが気持ちよく活動できることを知った。今回は、三年生、四年生のことを、五年生、六年生が思いやり、手本になっていたと思う。六年生になって、リーダーになって大変だったけど、みんな一生懸命取り組んでいてよかった。ここで学んだ「思いやり」の心はこれからの生活でも生かしていきたい。

六年 井上 琴音



赤澤先生が一般男子砲丸投げに出場。8m98cmで優勝しました。

学力向上PJの取り組み

新聞等でも報道されましたように、四月に実施された「全国学力調査」の都道府県別結果が公表され、島根県の成績は芳しくなかったという現実が浮き彫りになりました。本校でも、夏休みから二学期はじめにかけて、学力についての分析を行ったり、学力向上のための対策についての研修を実施したりしながら、これまでの取り組みの見直しを図りました。



①漢字・計算大会

毎月の実施が定着して、漢字を書く力・計算する力についての力の積み上げが成されていきました。二・三学期には、それぞれ夏休みや冬休みの課題に盛り込んで、始業式の日には漢字・計算大会を実施するというスタイルも恒例となりました。今学期も二学期のスタートの時期に実施しました。全校平均点は漢字が八一点、計算が九一点という結果でした。学校や家庭学習の中でコツコツ取り組み、全校平均点も常に九〇点台を維持していくことを目指しています。

今回の漢字については、夏休み中の取り組みの差が大きく、個々の得点のばらつきが大きかったため、平均点が伸びなかったという傾向が伺えます。一〇月以降の漢字・計算大会では、全校平均点九〇点台を取り戻すことができるよう、取り組みを見直し、一人一人が満点を目指すものにしていきます。

②スキルタイム

毎週木曜日の放課後の時間を活用して、スキルタイムを実施しています。これまでは、ミニプリントを活用し、多くの問題にチャレンジしていく形で実施していましたが、本校の課題でもある読解力や説明力のスキルを高めていくための時間にしようとして、一〇月から新たな形の取り組みを始めます。スキルタイムの時間を

くり文章問題の二問にかけ、じっくり問題を読み込んだり、わかりやすく文章で説明したりすることを重視する内容です。評価の視点を明確にして、読解力や説明力の向上を目指していきます。(文責 山下則)

教育評価考察

七月に、保護者の皆様にはお忙しい中、アンケートにお答えいただきありがとうございました。記述内容も含め、一つ一つが保護者の皆様方の切実な思いや願いと受け止め、今後の教育活動に活かしていきたいと思えます。なお、集計結果につきましては、紙面の都合上次号にて掲載いたします。

集計した結果、概ね良い評価をいただいたように思います。しかしながら、一・二の評価が多い「家庭学習時間」「家庭での読書」「テレビやゲームの時間」は、本校の課題と捉えています。特に、メディア視聴の時間が長いのは、海士町全体の課題です。以前から海士町P連では、毎月第一・三・日曜日は「ノーメディアデー」とし、メディアに没入する時間を減らすよう呼びかけています。今年度は、呼びかけを強化し、その成果も検証していこうと考えています。(文責 教頭)

一〇月の主な行事

- 一日木 小中俳句の会
- 五日月 保小交流
- 八日木 計画訪問指導(五・六年生国語)
- 九日金 歯科検診 漢字・計算大会
- 一日日 校区体育大会
- 二日月 校区体育大会予備日
- 三日火 振替休業日(一または二百分)
- 四日水 振替休業日(九月十九日分)
- ※ちびっこ相撲大会
- 六日金 吉川先生来校合唱指導
- 一八日日 ※島前PTAミニバレー大会
- 二二日水 参観日 校内音楽会
- 二三日木 歩くんじゃー(三・四年生)二三日
- 二九日木 島前小中音楽会